

実際に触って体験してみませんか？

30年度

# 難病 IT コミュニケーション 支援講座のご案内

## (初級編)

障がいが進んでも様々なコミュニケーションの方法があります。

パソコン・会話補助装置・意思伝達装置・様々なスイッチなどが、まわりの人とのコミュニケーションを助け、社会とのパイプとなります。

色々な機器を体験し、難病の方の生活の支援にお役立て下さい。最新の機器もあります。



### 参加対象

難病の方を支援する関係者及び難病患者さん・ご家族

定員 40 名  
受講料無料

日程

平成 30 年 9 月 9 日 (日)

時間

10:00~16:00

会場

独立行政法人国立病院機構 新潟病院 療育室

締切

8月 31 日(金)

### 内容

裏面プログラムのとおり

申し込み時に氏名・職種・所属連絡先電話番号をお知らせください。

申込み・お問い合わせ：新潟県・新潟市難病相談支援センター

詳細・お申込みは難病相談支援センターの HP をご覧ください

月曜日～金曜日 (10 時～16 時)

協力

TEL

025-267-2170

FAX

025-267-2210

E-mail

niigata-nansen@nifty.com

<http://www.niigata-nansen.com>



新潟病院

西新潟中央病院リハビリテーション科

新潟市障がい者 IT サポートセンター

新潟県作業療法士会

日本 ALS 協会新潟県支部

## プログラム

時間	内容
9:30	受付開始
10:00	オリエンテーション
10:10	「ALS等の進行性の神経難病のコミュニケーション支援について」(仮) 講師 本間 武蔵(東京都立神経病院リハビリテーション科 作業療法士)
12:00	休憩
13:00	機器体験コーナー 視線入力装置・伝の心・レッツチャット・各種スイッチ他 コーディネーター 山口 俊光 渋谷 亮仁 早川 竜生他
14:15	「その人らしく生きていくために」～どんな方向性で支援するか～ (仮) 講師 中島 孝(新潟病院 院長)
15:00	質疑応答・まとめ 障がい者が支援機器を活用できる社会にするために コミュニケーション支援の実情について地域の状況や情報交換  ファシリテーター 林 豊彦(新潟市障がい者 IT サポートセンター長 新潟大学・福祉人間工学科 教授)
16:00	閉会

## 独立行政法人国立病院機構 新潟病院



### 交通のご案内

- JR 東日本 信越本線・柏崎駅下車、徒歩 25 分
- バス 越後交通柏崎駅南口—赤坂山公園口
- タクシー 約5分。(約 1,000 円)

# H30 年度 難病 IT コミュニケーション支援講座【初級編】

## 参加申込書

ふりがな		
氏 名		
住 所		
所属・職種		
連絡先 一 つ	電話番号	
	mail アドレス	
備 考		講義に入れてほしいこと、日頃の疑問 講師への質問などありましたら ご記入ください

### 新潟県難病相談支援センター

〒950-2085

新潟市西区真砂1丁目14番地1号

独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院内

T E L 025-267-2170

F A X 025-267-2210

E-Mail [niigata-nansen@nifty.com](mailto:niigata-nansen@nifty.com)

U R L <http://www.niigata-nansen.com/>